

フェンシング部が「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」で優勝  
～ 通算4度目の国体制覇 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 河村正雄）フェンシング部は、10月1日から4日間、愛媛県で開催された第72回国民体育大会「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」に、大阪府代表として出場しました。

成年女子サーブルの1・2回戦は強豪チームの中、接戦を勝ち上がり、準々決勝に駒を進めました。準々決勝戦では日本代表選手率いる群馬県に勝利、続く準決勝戦では新潟県に2対0で快勝し決勝戦へ進出しました。決勝戦では開催地である愛媛県を破った山形県と対戦、古田・増井の両選手が接戦を制して優勝、4度目の国体制覇を果たしました。

なお、当金庫フェンシング部は、過去、オリンピックではアテネ、北京の2大会連続出場、国民体育大会では平成21年新潟国体、23年山口国体、26年長崎国体で3度の優勝、全日本選手権では7度の優勝を果たしています。

## 記

### ◇フェンシング 成年女子サーブル 優勝

結 果	準々決勝戦	: 大阪府	2 — 1	群馬県
	準決勝戦	: 大阪府	2 — 0	新潟県
	決勝戦	: 大阪府	2 — 1	山形県

選手兼監督 西田 弥生 (にしだ やよい)

選 手 増井 裕子 (ますい ゆうこ)

選 手 古田 彩稀 (ふるた さき)



成年女子サーブルの試合風景



賞状を手に笑顔の選手たち

以 上